

栃木県立宇都宮高等学校JRC部の活動方針及び年間活動計画等

目標	○部活動の実施にあたっては、生徒の安全を第一に考えて実施する。怪我等の防止に努め、生徒間の話し合いを重視する。 ○栃木県JRC連絡協議会及び高文連主催の諸行事への参加を通し、JRCメンバーとしての自覚の涵養を図る。 ○活動を通して、生徒が心身を鍛え、充実した学校生活を送ろうとする主体的な態度を養うとともに、生徒の学習意欲の向上や自己肯定感、責任感、連帯感の育成を目指す。 ○部員全員の学業成績の向上を目指す。	
活動方針	○新型コロナウイルスの感染拡大の防止に向けた対策を徹底する。 ○学校生活や授業等に支障のない範囲で、できるだけ短時間に合理的でかつ効率的・効果的な活動を行う。 ○生徒の技能の向上と生徒同士また他校メンバーとの連帯や生徒と教師等の望ましい人間関係の構築を目的として、新型コロナウイルス感染の終息状況を判断しながら栃木県JRC高等学校連絡協議会の活動に参加する。 ○生徒の健康管理に十分に配慮し、適正な休養日を確保する。	
休養日	○原則として、毎週日曜日を休養日とするが、栃木県JRC指導者協議会の諸行事が日曜日に実施されるので、月曜日、木曜日も休養日とする。 ○長期休業中は、1年生の校外での活動日、全員参加の大会日以外は休養日とする。	
活動時間	○一日の活動時間は、平日は1時間程度とし、休業日の校外での活動は1時間～4時間程度とする。活動はできるだけ短時間で、合理的でかつ効率的・効果的に行う。 ○定期考査初日の1週間前から定期考査実施期間（最終日を除く）は原則として活動を行わない。ただし、当該期間においても、JRC行事に参加する場合は、校長の承認を得て活動を実施することもある。	
月	参加予定大会等	その他
4月	○21（日）中部地区クリーンウォーク参加 ○21（日）栃木県JRC連絡協議会第5回役員会	
5月	○赤十字運動月間	
6月	○16日（日）新入生歓迎会（栃木青少年センター）	
7月	○日赤北関東三県支部青少年赤十字国際交流派遣事業	
8月	○青少年赤十字リーダーシップ・トレーニング・センター	
9月		
10月	○第73回栃木県青少年赤十字大会 ○青少年赤十字国際交流事業	
11月	○青少年赤十字国際交流事業	
12月	○NHK海外助け合い街頭募金 ○茨城・栃木県高校生メンバー指導者交流会 ○青少年赤十字高等部リーダー研修会	
1月		
2月	○防災教育指導者養成研修会 ○栃木県青少年赤十字高等学校連絡協議会冬季大会	
3月		